



久々の雪山始めは

八ヶ岳 小同心クラック

栗原

【日時】 2009年11月22日～23日

【メンバー】 飯田L 栗原

11/22 大同心南稜（途中まで）

道路には雪がなく、車で美濃戸まで乗り入れる。前回は赤岳鉱泉までも遠くてぜいぜい言っていた記憶があるが、今回はとても近く感じた。なんだ、それなら酒なしにするんじゃないか…。ちなみに今回私はつまみをザックに入れ忘れ、つまみまでない山行となってしまった。定着なのに、どんだけストイックな山行なんだ?!（もちろん、飯田さんは両方持ってきていましたが…。）

小同心クラックは、去年も飯田リーダーの下挑戦したのだが、飯田さんはひざの不調で、私は実力不足と悪天で、敗退していた。今年は再挑戦になる。が、昨年私は大同心南稜の基部まで行っているにもかかわらず、いきなり道に迷った。まずい、全然覚えてない…。ようやく基部に向かう尾根に乗り、急な尾根をぜいぜい言いながら登る。飯田さん曰く、「これが最大の核心だ」とのこと。小同心クラックに向かうにはちょっと時間が遅かったので、明日の予定と入れ替えて急遽大同心南稜を登ることに変更した。

核心の4ピッチ目を飯田さんにリードしてもらおうべく、1ピッチ目は栗原リード。2級とこのことだが、今年雪山始めのアイゼン始めの私は、まだ全然アイゼンに馴染んでおらず、思わずへっぴり腰になってしまった。2ピッチ目は飯田さんリード。余裕でサクサクとザイルを伸ばす。この辺りから、風が強く、天気が怪しくなってきた。私は稜線上での強風が心配で、飯田さんにその旨告げ検討の結果、最終ピッチのアブミルートは登らずに、そのまま懸垂で基部まで下りることになった。とりあえずもう1ピッチザイルを伸ばし、あとは懸垂で登ってきたルートを下りて、再度大同心稜を下った。私にはいいアイゼントレとなったが、しっかりアイゼントレをしていた飯田さんには、核心のピッチを省略してしまったことで、かなり物足りないルートになってしまった。申し訳ありません…。

今晚の積雪が心配だが、明日の小同心クラックに期待しよう。

11/23 小同心クラック

昨夜19時に寝たにもかかわらず、朝4時30分に起きたら暗かったので、「もうちょっと」としっかり二度寝し、結局出発が7時となってしまった。昨夜の積雪が気になったが、歩きだしてみると積雪はさほどでもない。昨日通った大同心稜の登りを、昨日同様にぜいぜい言いながら登る。大同心南稜基部からは小同心基部までトラバース、去年の冬に来た時はだいぶ悪いトラバースに思えたが、今日は積雪も少ないせいか、すんなり基部ま



でたどり着いた。ここから登攀が始まる。3ピッチ目に狭いクラックがあり、間違えて進めないと困ると飯田さんが言うので、私が1ピッチ目と3ピッチ目をリード、ということで登り始める。



昨日アイゼントレラしき登りをしたというものの、今日は高度感があり、久々のアイゼン・手袋での登攀で、動きがぎこちなくなってしまう。途中ビレイが取れそうなところがあったので、ここでピッチを切ろうかと思ったが、まだ半分もザイルが伸びていないとのこと。しょうがない、もう少し伸ばすか、とその先を登ろうとしたら、結構立っていて、緊張しまくりで、かなり時間がかかってしまった。飯田さんはフォローでするすると登ってきて、そのまま2ピッチ目を伸ばす。しばらくして上からコールがかかり、フォローで登ると、途中狭いクラックに見事にはまり、一瞬身動きができなくなってしまった。あれ、これってもしかして3ピッチ目じゃ…？ザイルが上から垂れているのをいいことに無理やりずり上がり、ようよう飯田さんのいるビレイ点までたどり着いた。「よくあそこ通れま

したね？」と飯田さんに聞くと、体を外に出して左から登ったとのこと。うーん、正解だろうけど、私にちょっと怖いムーブでした…。その先のごく短い傾斜の緩い岩場も念のため1ピッチ伸ばし、そこでザイルをたたむ。あとは横岳に登るだけだが、…遠いうえになんか、とっても立って見えるんですけど…。案の上、横岳への岩場ではノーザイルではちょっと怖く、途中からザイルを出して登ることとなった。

横岳は案外近く、11時過ぎに無事到着。天気も良く、寒くもなく、程よい雪山で、「やっぱりこの時期に来て大正解！」と飯田さんと喜び合う。あとは景色を眺めながらのんびりと硫黄岳を回って下山した。

【行程】

11/22 美濃戸 (6:50) ~ 赤岳鉱泉 (8:30/9:20) ~ 大同心基部 (11:20/30) ~ 南稜登攀 ~ ドーム基部 (12:30) ~ 懸垂下降 ~ 南稜基部 (12:50/13:00) ~ 赤岳鉱泉 (13:30)

11/23 赤岳鉱泉 (7:00) ~ 小同心基部 (8:45/9:00) ~ 小同心クラック登攀 ~ 小同心の頭 (10:25/35) ~ 横岳 (11:5/10) ~ 硫黄岳 (12:00) ~ 赤岳鉱泉 (13:00/35) ~ 美濃戸 (14:50)

【地図】 八ヶ岳西部